

「徹底攻略 確率統計」(共立出版, 2012) 初版5刷/6刷 の訂正

2020.6.23 真貝寿明

- 初版 5刷 (2018/9) および 6刷 (2020/2) について, たいへん申し分けありませんが, 次の訂正があります.
- このお知らせは, <http://www.oit.ac.jp/is/shinkai/book/> にて更新しています.
- 表の左の「修正刷」欄で, 「6」とあれば, 6刷から修正されたことを意味します. 6刷をお持ちの方は, 7以降のものをご参照ください.

修正刷	場所	誤	正
6	p iv 序 下から4行目	http://www.is.oit.ac.jp/~shinkai/book	http://www.oit.ac.jp/is/shinkai/book
7	p116 例題 2.35 (2) 解答	(1) と同様にして, 時刻が $T_k \leq t$ となる累積分布関数 $F_k(t)$ は, $F_k(t) = P(T_k \leq t) = \sum_{i=k}^{\infty} e^{-\lambda t} \frac{(\lambda t)^i}{i!}$	(1) と同様にして, 時刻が $S_k \leq t$ となる累積分布関数 $F_k(t)$ は, $F_k(t) = P(S_k \leq t) = \sum_{i=k}^{\infty} e^{-\lambda t} \frac{(\lambda t)^i}{i!}$
7	p134 中ほど	分散 (0.1.4) は,	分散 (4.1.2) は,
7	p142 下から5行目	a, b の十分条件は,	a, b の必要条件は,
7	p173 (5.2.3) 左辺 (5.2.3) 直後	$V[\theta]$ $V[\theta]$	$V[\hat{\theta}]$ $V[\hat{\theta}]$
7	p184 公式 5.6 直前	母平均 p の区間推定の範囲	母比率 p の区間推定の範囲
7	p185 例題 5.10 解答	(初めの不等式の) < 0.02	≤ 0.02
7	p192 中ほど	標本の大きさ n が大きくなれば, 第1種の誤り α は一定となってくるので, 第2種の誤りが生じる確率 β も次第に小さくなる.	標本の大きさ n が大きくなれば, 第1種の誤り α はより小さな値で設定することができ, 第2種の誤りが生じる確率 β も次第に小さくなる.

以上です.